

# 理科 (植物の生殖)

花粉が柱頭につくと、花粉から

① \_\_\_\_\_ がのびる。その中には② \_\_\_\_\_

があって、それが③ \_\_\_\_\_ までのびていく。

そして、③ \_\_\_\_\_ の中にある④ \_\_\_\_\_ と② \_\_\_\_\_

の⑤ \_\_\_\_\_ が合体して、1個の細胞になる。

これを⑥ \_\_\_\_\_ といって、そのときできた細胞を⑦ \_\_\_\_\_ という。

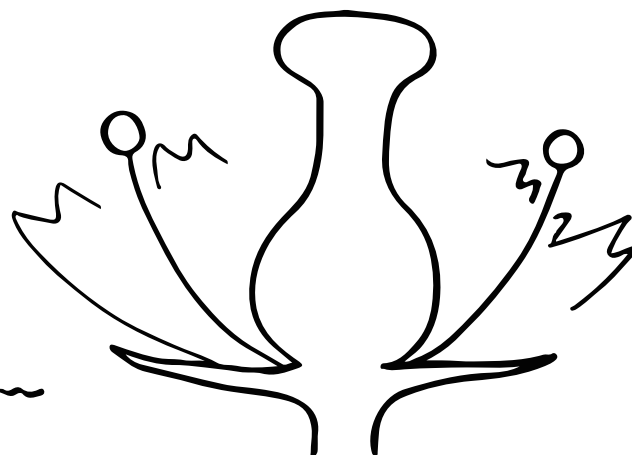
そして⑦ \_\_\_\_\_ は⑧ \_\_\_\_\_ の中で細胞分裂をくり返して、

⑩ \_\_\_\_\_ になる。そのとき、⑨ \_\_\_\_\_ は⑪ \_\_\_\_\_ になる。

このように植物のつくりとはたきが完成していく過程を⑫ \_\_\_\_\_ という。

そして、このように受精して子をつくる生殖を⑬ \_\_\_\_\_ 生殖といい、

受精を行わずに子をつくる生殖を⑭ \_\_\_\_\_ 生殖っていうよ!



② \_\_\_\_\_ と④ \_\_\_\_\_  
を⑧ \_\_\_\_\_ 細胞っていうよ。